



オフィス等から発生する使用済製品リユースのための手引き（概要）

本資料の概要

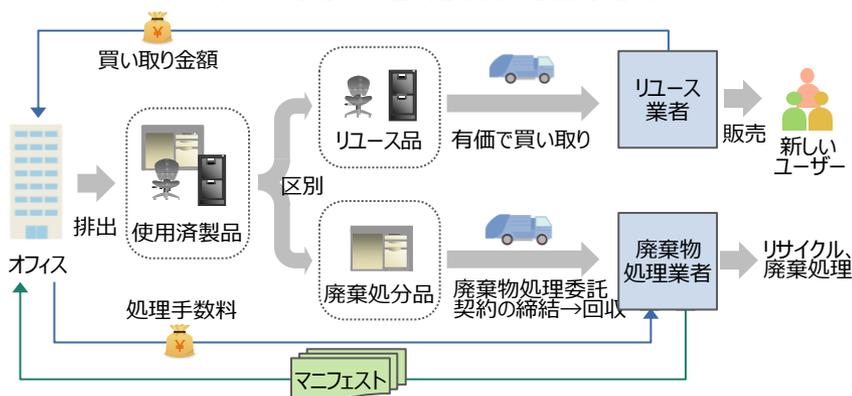
本資料はこれまでにリユースを実施していない事業者の総務部署・管財関係部署の担当者の方を主な読者として、オフィス等で使わなくなったけれどもリユース品としての価値があるものをリユース品として排出（引き渡し）していただくこと、排出だけではなくリユース品を上手く活用（調達）してもらうことを目的に、リユースの手順や事例、参考となる情報などを紹介しています。

使用済製品リユース（引き渡し）の方法

ポイント

- ✓ まとまった数の使用済製品が発生する場合は、リユース品としての売却を検討しましょう。
- ✓ リユース品は古物許可を保有している業者に引き渡しましょう。許可の保有に加えて、違法な廃棄物回収業者でないかを確認しましょう。
- ✓ リユースが困難で廃棄処分になる製品は廃棄物処理の許可を持った業者に引き渡しましょう（※廃棄処分品の内、家電リサイクル法、小型家電リサイクル法の対象品目は法令に則りリサイクル処理を行う必要があります）。
- ✓ 古物商と廃棄物処理業の両方の許可を保有している業者には、リユース品、廃棄処分品の両方を引き渡すことができ、便利です。

<オフィスから排出される使用済製品の流れ>



リユース品調達の方法

ポイント

- ✓ リユース品はリユースショップ・中古品販売店、インターネットショッピングサイト、インターネットオークション等を通じて購入可能です。
- ✓ 購入段階でのトラブルをなくするため、購入先はリユース業界団体に加盟する企業・店舗であることを確認しましょう。
- ✓ 製品を選ぶ際、現物確認（インターネットでの購入の場合は写真等での確認）を十分に行い、不明な点は直接問い合わせるなどしましょう。
- ✓ 店舗や製品によっては、品質保証や一定期間の交換制度を設けていますので、そうした制度も活用しましょう。

<リユース業界団体の概要とURL>

業界団体名	概要・URL
ジャパン・リサイクルアソシエーション (JRCA)	■ 全国の中小規模のリユース業者等で構成されている団体 (http://www.jrca-reuse.com/index.html)
日本リユース業協会 (JRAA)	■ 上場企業を中心に大手リユース・リサイクルショップ等で構成されている団体 (http://www.re-use.jp/)
日本リユース機構 (JRO)	■ 中小規模のリユース・リサイクル会社や情報機器データ消去ソフトウェアメーカー等で構成されている団体 (http://www.jro.or.jp/)
(社) 情報機器リユース・リサイクル協会 (RITEA)	■ 情報機器リユース・リサイクルショップ等で構成されている団体 (http://www.ritea.or.jp/)